



No. 2806

2016-2017年度

会長 松村 秀一

幹事 橋爪 誠治

R広報委員長 上野山栄作



担当：中元委員

第2640地区
例会日 毎週木曜日 12:30
例会場 紀州有田商工会議所6F
事務所 〒649-0304
有田市箕島33-1
紀州有田商工会議所2F
有田ロータリークラブ
Tel (0737) 82-3128
Fax (0737) 82-1020
創立 昭和34年6月15日
ホームページ http://www.aridarc.jp
e-mail office@aridarc.jp

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



～有田ロータリークラブ目標～

親睦を深め
ロータリーライフを楽しもう



次回のお知らせ

- 平成28年12月8日 第2808回
- ・年次総会
 - ・ソング：「我らの生業」

本日のプログラム

- 平成28年12月1日 第2807回
- ・会員卓話：上野山栄作君
「私のまちづくり」
 - ・ソング：「君が代」「奉仕の理想」

前回の報告（第2806例会）

開催日 平成28年11月24日(木)

点 鐘 (松村会長)

ゲストの紹介 (井上親睦活動委員長)

ゲスト:成川 暢彦 様
(医療法人千徳会 桜ヶ丘病院 院長)

会長の時間 (松村会長)

寒波到来で一気に寒くなりました。

私の小売店舗も寒々としています。みかんの収穫が忙しくなるとそれに拍車がかかります。10日ほど前からお客様がほとんど来店されません。売れるのは長靴や地下足袋作業靴、防寒靴ぐらいです。11月末からクリスマスにかけて世間では小売業の売上が上がるのですが、有田ではかえって売上が下がります。アメリカではもっと極端で、あちらの小売業者は1年のうち殆どの月は赤字だそうです。年末のクリスマスセールの上でトータル黒字になると聞いています。



かつてイギリスからアメリカへやってきた最初の移民はメイフラワー号に乗ってマサチューセッツ州のプリマスに到着しました。約400年前の1620年のことです。清教徒である彼らは難民でありました。イギリス国教会から弾圧を受けていました。

当時十分な食料がなく最初の冬に大勢の死者を出しました。翌年、アメリカ先住民から新大陸原産のトウモロコシ

やスクワッシュなどの栽培方法を教えてもらいました。スクワッシュというのはアメリカのかぼちゃです。ハロウィーンで見かける大きなオレンジ色のカボチャです。(当時の先住民はヨーロッパからの探検隊と接する機会があり意思の疎通が出来たそうです。)その結果、移住した2年目から多くの収穫を得ることが出来ました。さぞかし移民たちは先住民に感謝したことでしょう。移民たちは先住民を招待して、神の恵みに感謝して共にごちそうを食べたと伝えられています。これがアメリカの「感謝祭」の始まりです。

11月第4木曜日は「感謝祭」で国民の休日です。その翌日のことを「ブラックフライデー」と言います。ブラックフライデーからクリスマスまでが米国の小売業界の書き入れ時です。普段のお客様はウインドーショッピング専門ですが、バーゲンセールには客が押し寄せ一気に経営が赤字から黒字になるのでこう呼ばれます。

有田ロータリークラブに新会員が押し寄せ赤字から黒字になる日が来ることを願っております。

幹事報告 (橋爪(誠)幹事)

1. 第3回臨時理事会の報告
 - ①職業分類を新設「総合建設」を新設 (承認)
 - ②会員推薦届提出を受けて理事会は、三洋建設(株)代表取締役専務 川口健太郎さんを会員適格者と判断し入会手続き準備の開始を認める。
2. 紀州有田商工会議所より役員との退任と就任の挨拶状。会員の宮井清明さんにつきましては、紀州有田商工会議所会頭という重責を全うし、有田市のためにご尽力いただいたことに敬意と共に、感謝の気持ちでいっぱいです。誠にありがとうございました。
3. ロータリー財団よりファンドレイジング(寄付推進)に役立つ情報提供。(ロータリー財団委員長へ)

4. アトランタ世界大会のツアー案内。
(国際奉仕委員長へ)
5. 2640地区より
①2017/1/15開催予定の地区連絡協議会の案内。
②12月のロータリーレートは1ドル106円です。
6. 事務局の留守電話機能が故障しております。会員の皆様、ご留意下さい。

委員会報告

- * 指名委員会 (中元委員長)
本日、指名委員会を開催します。
- * 国際奉仕委員会 (橋本委員長)
来年、アトランタで開催される国際大会の案内が届いています。後ろの掲示板の掲示しますので皆さんご覧になって下さい。

出席報告

(児島例会運営委員)

本日の会員数26名
(出席規定免除会員8名)
出席会員数21名
(出席規定免除会員8名)
80. 77%
11/10 88. 46%
MU: 橋本君、上野山(栄)君

ニコニコ箱の報告

(上野山(捷)SAA)

松村君: 成川暢彦先生、有田ロータリークラブへようこそお越し下さいました。卓話よろしくお願いします。嶋田ひでさん、先週お世話になりました。

橋爪(誠)君: 成川暢彦先生、本日の卓話ありがとうございます。よろしくお願いします。

井上君: 成川先生、卓話楽しみです。

嶋田(崇)君: 成川暢彦先生、いつもお世話になり有難うございます。今日は宜しくお願いします。

中村君: 成川暢彦先生、医師会とサポートセンターを代表してびしっと宜しくお願いします。

上野山(英)君: 成川暢彦先生、本日の卓話よろしくお願いします。

児島君: 卓話ご苦労さまです。身に迫っている話、謹んで拝聴します。

橋爪(正)君: 成川先生、本日の卓話よろしくお願いします。

橋本君: みかんが美味しい季節になりました。県外の知人に同級生が栽培した山田原のみかんを送っていますが、皆さんから有田のみかんは甘くて美味しいと大変喜ばれます。地元の商品が喜ばれるとうれしい限りです。

脇村君: 成川暢彦先生、本日の卓話よろしくお願いします。

酒井君: 成川院長様、本日は卓話いただきありがとうございます。認知症、勉強させていただきます。

岩橋君: 成川院長、卓話よろしくお願いします。

中元君: 成川暢彦先生、本日の卓話よろしくお願いします。

石垣君: 成川院長先生、お忙しい中有田RCへお越しいただきありがとうございます。よろしくお願いします。

上野山(栄)君: 成川暢彦院長様、本日の卓話よろしくお願いします。私の長女ですが、現在大学でアルツハイマーの治療の研究をしています。興味深く拝聴します。

江川君: 成川先生、本日の卓話、母親の事も真剣に聞かせていただきます。よろしくお願いします。

成川(守)君: 愚息の卓話、よろしくお願い致します。

上野山(捷)君: 成川暢彦様、本日の卓話、特に、心して拝聴します。

卓話

「認知症について」



医療法人 千徳会
桜ヶ丘病院

院長 成川 暢彦 様

認知症とは、一度正常に発達した認知機能が後天的な脳の障害によって持続的に低下し、日常生活や社会生活に支障をきたすようになった状態を言い、それが意識障害のないときにみられる疾患です。

日本の人口は、2010年をピークに減少しています。現在、少子高齢化が進み、高齢化率が急上昇しています(26. 8%)。ちなみに、和歌山県の高齢化率は29. 5%、有田市におきましては、30. 1%と、日本の10年先を走っています。現在の認知症の推計人口は約462万人です。しかし、2025年後には、700万人になる予定です。実に、65歳以上の5人に1人の割合です。昨今、認知症高齢者の自動車事故も増加しています。今後、さらに認知症は、日本の大きな問題となります。

認知症の診断と特徴についてですが、認知症と除外すべき状態や疾患には、物忘れ・うつ・せん妄があります。「老化によるもの忘れ」と「認知症によるもの忘れ」の違いですが、老化によるもの忘れは、体験の一部が欠落します。ヒントを与えられると思ひだし、物忘れに自覚があります。我々にも、普段見受けられることがあります。それに対し、認知症によるもの忘れは、体験全体を忘れる。ヒントを与えても思い出せない。日常生活に支障があり、自覚がない。病的な物忘れ・抜け落ちが生じます。

次に、認知症とうつ病との違いです。うつ病は、症状としては、記憶力の低下・入眠障害を認めます。認知症では、脳の萎縮を認めるのに対し、うつ病では脳の異常は認めません。

認知症とせん妄との違いは、認知症が緩徐に発症するのに対し、せん妄は急激に発症します。症状としては、注意散漫・幻覚・興奮などです。時間帯によって出現消失を繰り返す、環境の関与が大きいのが特徴的です。せん妄の原因としては、脳血管障害・電解質異常・肺炎・薬剤などがあります。

認知症の診断ですが、一般的には長谷川式簡易機能評価・頭部CTにて診断します。長谷川式簡易機能評価で20点未満だと認知症疑いという診断となります。また、頭部CTにおいては、脳に萎縮を認めます。

認知症の大半は、アルツハイマー型認知症です。次いで、脳血管性認知症で、この二つで約77%を占めます。最近では、レビー小体型認知症と診断されるケースも多くなってきています。

認知症の原因疾患は、根本的な治療の可能性がある疾患では、脳血管障害・慢性硬膜下血腫・脳腫瘍、甲状腺機能低下症、ビタミン欠乏、脳炎、廃用症候群です。代表的な認知症は、脳血管性認知症です。症状は、意欲低下・歩行障害・構音障害・嚥下障害などで、特徴としては、脳卒中のあとに突然発症し、脳卒中が再発するたびに、階段状に悪化していくなどです。予防としては、動脈硬化の危険因子(高血圧、糖尿病、脂質異常症など)を早期に発見し、内科的な管理をすることです。

根本的治療が困難な疾患は、アルツハイマー型認知症、レビー小体型認知症、前頭側頭葉認知症です。アルツハイマー型認知症は、もの忘れや時間の感覚がわからなくなるなどの症状で始まり判断力、理解力が低下し、生活全般に支障をきたします。脳病変の特徴としては、老人斑・神経原線維変化・神経細胞の消失を認めます。症状としては、記憶力の低下・見当識の障害が増悪していきます。血管性認知症とアルツハイマー型認知症の経過ですが、血管性認知症は、段階的に進行していき、アルツハイマー型認知症は、直線的に症状が進行していきます。

レビー小体型認知症は、高齢者に多く、著しく変動する認知機能障害や幻視、妄想、パーキンソン症状、睡眠障害、自律神経障害など多様な症状があらわれることが特徴的です。脳病変の特徴としては、大脳皮質にレビー小体が発生します。これは、日本の小坂憲司先生が発見したことで有名です。

前頭側頭葉認知症の特徴としては、64歳以下に発症することが多く、反社会的な行動と常同的な行動、食行動を伴うことです。いわゆる一見、ゴーイングマイウェイな、頑固な年寄りという感じに映ります。このように、認知症にも様々なタイプがあり、それぞれ、脳の変化・症状・経過など、特徴があります。

認知症には、中核症状とBPSDという、大きく2つの症状を認めることがあります。中核症状とは、記憶障害・失語・失行・失認・遂行性障害・人格変化・病識の欠如などの症状です。認知症に伴う行動および心理症状(BPSD)には、物盗られ妄想・夜間の徘徊・意欲の低下(アパシー)・幻覚・常同行動と暴力・食行動異常などの精神症状と行動障害があります。BPSD重症度が、認知症の管理で重要となります。重症度が高くなると、多方面に影響度(介護度の増加・患者のQOLの低下)が増していきま

す。原因疾患別に示したBPSDの頻度では、妄想・幻覚は、レビー小体型認知症に多く、うつ症状は、アルツハイマー型認知症に多いなど各疾患によってBPSDの頻度も違ってきます。

認知症も重症化すると、廃用症候群になります。寝たきり・思考能力低下・感情がなくなるなど、いわゆる廃人という状態になってしまいます。

認知症の治療には、家族教育、環境調整適切なケア、薬による治療が重要となってきます。早期発見・正しい診断、病期に合わせた治療、家族・地域住民、さらに医療スタッフが一丸となったケアが必要となります。

最後に認知症の予防についてです。認知症は、老化現象ではなく、脳の病気です。脳血管障害、動脈硬化、糖尿病、高血圧、高脂血症、パーキンソン病、甲状腺疾患などが、認知症の原因となります。よって、これらの疾患の治療が重要となります。また、認知症を発病しやすくする危険因子には、頭部外傷、喫煙、大量飲酒、趣味が少ない、運動不足、対人交流が少ない、偏食などです。よって、偏った食習慣(食べ過ぎ、脂肪の多い食事、甘いものとり過ぎ)・糖尿病・高血圧・脂質異常症(高脂血症)・肥満などの生活習慣病・タバコ・多量の飲酒・運動不足・趣味が少ない・対人交流が少ないなどを注意することが、認知機能の低下防止となります。環境調整、適切なケア、薬による治療が重要となってきます。

閉会・点鐘 (松村会長)

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある:

第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。

第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値のあるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。

第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を實踐すること。

第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。